

平成 29 年度事業報告

事業の展開

- ① 運営方針に基づき、業種別事業計画を策定し事業の推進を図るとともに、健全経営に努めた。
- ② 入居者、利用者の高齢化、重度化が顕著であることから、個別指導計画を策定し処遇に努めた。
- ③ 平成 28 年度 12 月 1 日からユニットケアシステムの高齢者支援を行っているが、多床室対応と異なることから入居者とのコミュニケーションが十分に図られるよう努めた。
- ④ 平成 29 年 4 月 1 日から介護予防日常生活支援総合事業に移行したことから、介護予防のメニューを検討し利用者ニーズに対応した事業を実施した。
- ⑤ 平成 30 年年度からの介護報酬改定に向けた情報を全国会議へ参加し、いち早く情報の入手に努めた。

事業活動計算書

自平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位:円)

勘定科目	決算
サービス活動収益計	491,441,401
サービス活動費用計	500,035,075
サービス活動増減差額	△8,593,674
サービス活動外収益計	5,944,141
サービス活動外費用計	3,344,751
サービス活動外増減差額	2,599,390
経常増減差額	△5,994,284
特別収益計	108,001
特別費用計	3,782,218
特別増減差額	△3,674,217
当期活動増減差額	△9,668,501
前期繰越活動増減差額	1,009,069,743
次期繰越活動増減差額	999,401,242

資金収支計算書

自平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位:円)

勘定科目	決算
事業活動収入計	497,385,542
事業活動支出計	444,607,158
事業活動資金収支差額	52,778,384
施設整備等収入計	108,001
施設整備等支出計	27,208,448
施設整備等資金収支差額	△27,100,447
その他の活動による収入計	1,247,400
その他の活動支出計	4,517,124
その他の活動資金収支差額	△3,269,724
当期資金収支差額合計	22,408,213
前期末支払資金残高	416,480,907
当期末支払資金残高	438,889,120

貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

勘定科目	決算
資産の部	
流動資産	451,743,205
固定資産	1,199,861,029
基本財産	794,674,560
その他の固定資産	405,186,469
資産の部合計	1,651,604,234
負債の部	
流動負債	33,806,085
固定負債	368,821,000
負債の部合計	402,627,085
純資産の部	
基本金	234,768,000
国庫補助金等特別積立金	1,807,907
その他の積立金	13,000,000
次期繰越活動増減差額	999,401,242
次期繰越活動増減差額	999,401,242
(うち当期活動増減差額)	△9,668,501
純資産の部合計	1,248,977,149
負債及び純資産の部合計	1,651,604,234

○ 平成 29 年度、社会福祉法人和楽会への苦情は、ヘルパー 1 件、特養 2 件、デイ 17 件、全体 1 件の合計 21 件ありました。

各部所にて会議を開き、今後改善するよう職員に周知徹底しました。

○ 事業報告等の詳細については、独立行政法人福祉医療機構（ワムネット）のホームページより、社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムウェブサイトにて公表しております。